

神奈川県地震概況

2022年（令和4年）9月

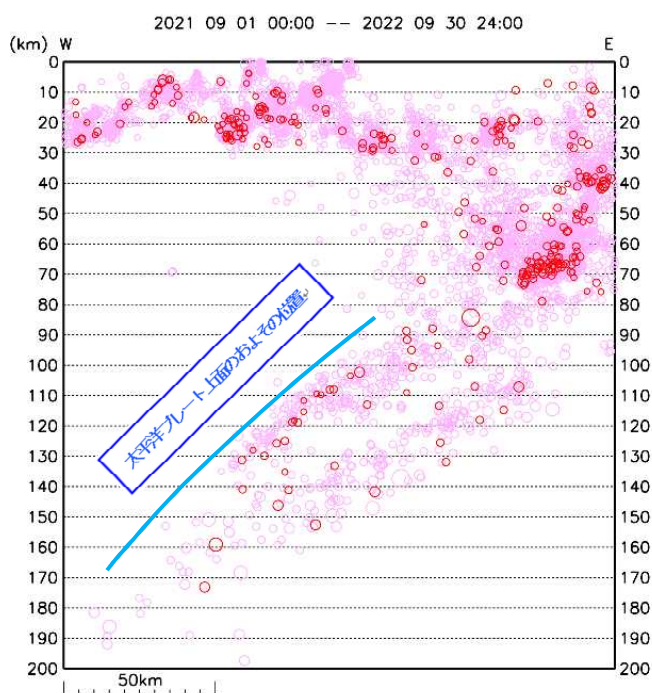
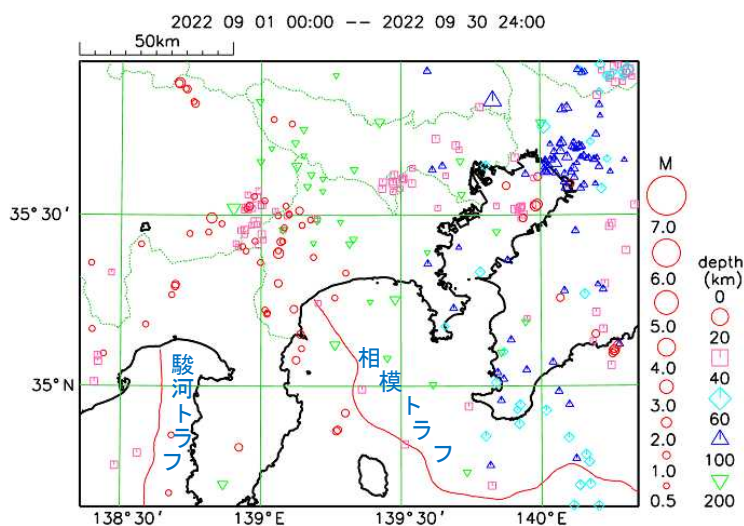
令和4年10月11日
横浜地方気象台

概況

期間中、目立った活動はなかった。

9月に神奈川県内で震度1以上を観測した地震は6回（前月は6回）で、震度3以上を観測した地震は0回（前月は0回）でした。

神奈川県及び周辺域で発生した地震



○ 2022年9月1日～2022年9月30日 ○ 2021年9月1日～2022年8月31日

神奈川県及び周辺域で発生した地震の震央分布図（上）と断面図（下）(M0.5以上)

表1 神奈川県内で震度1以上を観測した地震

・震度分布図や震度の表（観測点別）は気象庁ホームページの「震度データベース検索」で参照することができます
<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>。

	地震発生日 ／時分	緯度 経度	深さ (km)	マグニチュード	震央地名	最大震度(県外を含む)	県内の最大震度
(1)	2022/9/3 11:54	35° 50.0' 139° 49.7'	84	4.2	埼玉県南部	2 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県	2
(2)	2022/9/18 11:09	35° 51.9' 140° 38.4'	51	4.7	千葉県北東部	3 茨城県、千葉県	1
(3)	2022/9/20 05:55	36° 20.6' 139° 49.1'	70	4.4	栃木県南部	3 茨城県、群馬県、埼玉県	1
(4)	2022/9/22 07:24	35° 16.7' 141° 13.0'	13	5.3	千葉県東方沖	2 茨城県、埼玉県、千葉県	1
(5)	2022/9/23 09:53	36° 04.5' 140° 12.1'	83	4.7	茨城県南部	3 栃木県、群馬県	2
(6)	2022/9/30 14:58	36° 04.7' 139° 51.8'	47	4.4	茨城県南部	4 栃木県、群馬県	2

表2 神奈川県内で震度1以上を観測した地震の各地の震度

	震源時(日時分)	震央地名	緯度	経度	深さ	M(マグニチュード)
1	2022年09月03日11時54分	埼玉県南部	35° 50.0' N	139° 49.7' E	84km	M4.2
	神奈川県	震度 2: 横浜鶴見区鶴見*、横浜鶴見区馬場*、横浜鶴見区末広町*、横浜神奈川区神大寺*、横浜神奈川区広台太田町*、横浜西区みなとみらい*、横浜西区浜松町*、横浜中区山手町、横浜中区山下町*、横浜保土ヶ谷区神戸町*、横浜保土ヶ谷区上菅田町*、横浜磯子区磯子*、横浜港北区日吉本町*、横浜戸塚区鳥が丘*、横浜旭区大池町*、横浜旭区今宿東町*、横浜旭区川井宿町*、横浜緑区十日市場町*、横浜緑区鴨居*、横浜瀬谷区中屋敷*、川崎川崎区宮前町*、大和市下鶴間*				
		震度 1: 横浜中区山吹町*、横浜中区日本大通*、横浜南区六ツ川*、横浜磯子区洋光台*、横浜金沢区白帆*、横浜港北区大倉山*、横浜港北区綱島西*、横浜戸塚区平戸町*、横浜戸塚区戸塚町*、横浜港南区野庭町*、横浜旭区上白根町*、横浜瀬谷区三ツ境*、横浜泉区岡津町*、横浜泉区和泉町*、横浜青葉区榎が丘*、横浜青葉区市ヶ尾町*、横浜都筑区池辺町*、横浜都筑区茅ヶ崎*、川崎川崎区千鳥町*、川崎川崎区中島*、川崎中原区小杉陣屋町、川崎中原区小杉町*、川崎高津区下作延*、川崎多摩区登戸*、川崎宮前区宮前平*、川崎宮前区野川*、川崎麻生区片平*、横須賀市光の丘、平塚市浅間町*、藤沢市打戻*、藤沢市長後*、茅ヶ崎市茅ヶ崎、三浦市城山町*、海老名市大谷*、綾瀬市深谷中*、秦野市曾屋、厚木市中町*、南足柄市関本*、神奈川大井町金子*、山北町山北*、箱根町湯本*、湯河原町中央、愛川町角田*、清川村煤ヶ谷*、相模原中央区上溝*、相模原中央区水郷田名*、相模原南区磯部*、相模原緑区中野*、相模原緑区久保沢*、相模原緑区橋本*				
2	2022年09月18日11時09分	千葉県北東部	35° 51.9' N	140° 38.4' E	51km	M4.7
	神奈川県	震度 1: 横浜中区山手町				

3	2022年09月20日05時55分 栃木県南部 神奈川県 震度 1: 湯河原町中央	36° 20.6' N 139° 49.1' E 70km M4.4
4	2022年09月22日07時24分 千葉県東方沖 神奈川県 震度 1: 横浜中区山手町,川崎川崎区中島*,川崎宮前区野川*,横須賀市光の丘 茅ヶ崎市茅ヶ崎,三浦市城山町*,湯河原町中央	35° 16.7' N 141° 13.0' E 13km M5.3
5	2022年09月23日09時53分 茨城県南部 神奈川県 震度 2: 横浜鶴見区馬場*,横浜鶴見区末広町*,横浜神奈川区神大寺* 横浜神奈川区広台太田町*,横浜中区山手町,横浜保土ヶ谷区上菅田町* 横浜磯子区磯子*,横浜磯子区洋光台*,横浜金沢区白帆*,横浜金沢区釜利谷南* 横浜港北区日吉本町*,横浜戸塚区平戸町*,横浜戸塚区鳥が丘* 横浜港南区野庭町*,横浜旭区大池町*,横浜旭区今宿東町*,横浜旭区川井宿町* 横浜緑区十日市場町*,横浜緑区鴨居*,横浜瀬谷区中屋敷*,横浜瀬谷区三ツ境* 横浜栄区小菅ヶ谷*,横浜泉区岡津町*,横浜泉区和泉町*,横浜青葉区榎が丘* 横浜青葉区市ヶ尾町*,横浜都筑区池辺町*,川崎川崎区宮前町* 川崎川崎区千鳥町*,川崎中原区小杉町*,藤沢市長後*,茅ヶ崎市茅ヶ崎 三浦市城山町*,大和市下鶴間*,綾瀬市深谷中*,小田原市荻窪*,厚木市中町* 箱根町湯本*,湯河原町中央,愛川町角田*,清川村煤ヶ谷*,相模原中央区中央 相模原中央区上溝*,相模原南区相模大野*,相模原南区磯部*,相模原緑区中野* 相模原緑区久保沢*,相模原緑区橋本* 震度 1: 横浜鶴見区鶴見*,横浜西区みなとみらい*,横浜西区浜松町*,横浜中区山下町* 横浜中区山吹町*,横浜中区日本大通*,横浜南区六ツ川*,横浜南区大岡* 横浜保土ヶ谷区神戸町*,横浜金沢区寺前*,横浜港北区大倉山* 横浜港北区綱島西*,横浜戸塚区戸塚町*,横浜港南区丸山台北部* 横浜旭区上白根町*,横浜栄区桂台南*,横浜都筑区茅ヶ崎*,川崎川崎区中島* 川崎幸区戸手本町*,川崎中原区小杉陣屋町,川崎高津区下作延* 川崎多摩区登戸*,川崎宮前区宮前平*,川崎宮前区野川*,川崎麻生区片平* 横須賀市光の丘,横須賀市坂本町*,平塚市浅間町*,鎌倉市御成町* 藤沢市朝日町*,藤沢市大庭*,藤沢市打戻*,藤沢市辻堂西海岸*,逗子市桜山* 海老名市大谷*,座間市相武台*,寒川町宮山*,大磯町月京*,二宮町中里* 小田原市久野,秦野市曾屋,秦野市平沢*,厚木市下津古久*,南足柄市関本* 中井町比奈窪*,神奈川大井町金子*,松田町松田惣領*,山北町山北*,真鶴町岩* 相模原中央区水郷田名*,相模原緑区小淵*	36° 04.5' N 140° 12.1' E 83km M4.7
6	2022年09月30日14時58分 茨城県南部 神奈川県 震度 2: 横浜鶴見区末広町*,横浜神奈川区神大寺*,横浜神奈川区広台太田町* 横浜港北区日吉本町*,横浜旭区川井宿町*,横浜緑区十日市場町* 横浜瀬谷区三ツ境*,川崎川崎区千鳥町*,川崎中原区小杉町* 川崎宮前区宮前平*,川崎宮前区野川* 震度 1: 横浜鶴見区鶴見*,横浜中区山手町,横浜中区山下町*,横浜保土ヶ谷区上菅田町* 横浜磯子区磯子*,横浜磯子区洋光台*,横浜戸塚区戸塚町*,横浜戸塚区鳥が丘* 横浜旭区大池町*,横浜旭区今宿東町*,横浜旭区上白根町*,横浜瀬谷区中屋敷* 横浜泉区和泉町*,横浜青葉区榎が丘*,横浜青葉区市ヶ尾町* 横浜青葉区美しが丘*,川崎川崎区宮前町*,川崎川崎区中島* 川崎幸区戸手本町*,川崎中原区小杉陣屋町,川崎高津区下作延* 川崎多摩区登戸*,川崎麻生区万福寺*,川崎麻生区片平*,平塚市浅間町* 藤沢市長後*,茅ヶ崎市茅ヶ崎,三浦市城山町*,大和市下鶴間*,綾瀬市深谷中* 秦野市曾屋,湯河原町中央,愛川町角田*,相模原中央区上溝* 相模原中央区水郷田名*,相模原南区相模大野*,相模原南区磯部* 相模原緑区中野*,相模原緑区久保沢*,相模原緑区橋本*	36° 04.7' N 139° 51.8' E 47km M4.4

* は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平29情使、第798号）。
ホームページアドレス：<https://www.data.jma.go.jp/yokohama/shosai/01-bosai/01-sizen/06-jisin-gaikyo/>
- ・本資料は気象庁ホームページの利用規約 (<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/coment.html>) に準拠します。
- ・掲載した資料は後日の調査により変更されることがあります。

<問い合わせ先>

横浜地方気象台 電話：045-621-1999

津波防災の日・世界津波の日

平成23年(2011年)3月11日に発生した東日本大震災を教訓として、平成23年6月に「津波対策の推進に関する法律」が制定されました。この法律により、国民の間に広く津波対策についての理解と関心を深めることを目的として11月5日が「津波防災の日」に定められました。11月5日は、江戸時代の安政元年(1854年)11月5日(旧暦)に発生した安政南海地震で、現在の和歌山県広川町を津波が襲った時、濱口梧陵(儀兵衛)が稲むら(取り入れの終わった稲わらを屋外に積み重ねたもの)に火をつけて、村人を安全な場所に誘導したという実話にちなみます(稲むらの火)。

また、11月5日は「世界津波の日」でもあります。平成27年12月に日本をはじめとする142か国の共同提案により、国連総会において、この日を「世界津波の日」とすることが採択され、国際的な津波防災の新たな取り組みが始まりました。

(参考)「津波防災の日」(11月5日)について(内閣府ホームページ)

<http://www.bousai.go.jp/jishin/tsunami/tsunamibousai/tsunamibousaiday.html>

(参考)「世界津波の日」(外務省ホームページ)

https://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/gic/page25_000294.html

気象庁では、津波による被害が発生するおそれがあることをいち早くお知らせするため、大きな地震が発生した場合にはその規模や場所から津波が発生するかどうかを解析し、津波警報・注意報等を発表します。津波から身を守るためには、これらの情報を理解し、迅速な避難(安全確保)を行う事が重要です。

(参考)「津波から身を守るために」(気象庁ホームページ)

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami_bosai/index.html

「稲むらの火」の五兵衛のモデルとなった濱口梧陵は、文政3(1820)年に広村で生まれました。12歳の時に、江戸と銚子で大きな醤油屋を営んできた濱口家の本家の養子となります。家業を継ぎ、関東と広村を行き来する生活を送っていた梧陵は、35歳の時に広村で安政南海地震に遭遇します。震源は紀伊半島四国南方沖、マグニチュードは8.4という巨大地震でした。

津波が迫る中、梧陵は村を巡回し、村人に避難を呼びかけました。さらに、津波から逃げ遅れた村人が、暗闇の中で逃げる方向を見失わないように、稲むらに松明で火を放ち、安全な場所へと誘導しています。この時の梧陵の活躍が、「稲むらの火」のベースとなっているのです。

(参考)稲むらの火と津波対策(内閣府)

https://www.tokeikyou.or.jp/bousai/inamura-top_j.htm

(参考)稲むらの火(気象庁)

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/tsunami/inamura/p1.html>



(上) 濱口梧陵が稲むらに火をつけようと松明を持って走る姿の銅像(広川町役場前の稲むらの火広場)

(下) 広川町で10月に開催されている稲むらの火祭りの松明行列
出典: 特集 津波防災の日(内閣府)

【お知らせ】

令和4年11月2日(水)は緊急地震速報の訓練に参加しましょう！

緊急地震速報を見聞きした時の行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。

気象庁では、11月2日(水)に緊急地震速報の全国的な訓練を実施します。

緊急地震速報の訓練 —緊急地震速報を見聞きした際の行動訓練— (気象庁ホームページ)

<https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/kunren/2022/02/kunren.html>

11月2日(水)は 緊急地震速報の訓練に 参加しましょう！

緊急地震速報を見聞きしたときに、慌てずに
身を守る行動ができるようにしましょう

・令和4年11月2日(水)10時00分頃に、訓練に参加する地方自治体の防災行政無線や、一部商業施設などで緊急地震速報の放送があります。

※訓練の緊急地震速報は、テレビ・ラジオの放送や、携帯電話・スマートフォンの緊急速報メール(エリアメール)には流れません。(一部のコミュニティFM等を除く)

・普段から、家具の固定など地震への備えをすすめ、津波避難場所なども確認しておきましょう！



どうやって訓練に参加するの？

- お住まいの自治体の防災行政無線や商業施設などで緊急地震速報が放送される場合があります。自治体からのお知らせ、気象庁のホームページ等でご確認ください。
- 緊急地震速報を受信する端末をお持ちの方
 - ご契約の事業者から配信される訓練用の緊急地震速報や受信端末に備わる訓練機能を利用してみましょう。
- 受信端末をお持ちでない方
 - 気象庁ホームページで公開している訓練用動画^①や、スマートフォンの訓練用アプリ^②を使ってみましょう。



緊急地震速報を聞いたら、どうすればいいの？

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。



頭を守って、安全な場所に避難！



危ない場所から離れて！



お店では、あわてず
係員の指示に従って！

シェイクアウト訓練

➢シェイクアウト訓練とは、地震の際の安全確保行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける訓練です。当日、シェイクアウト訓練が行われる自治体にお住まいの場合は積極的に参加してみましょう。



気象庁マスコットキャラクター「はるるん」
シェイクアウトキャラクター「シェイククエイク」

- 1) 訓練用の緊急地震速報の配信の有無については、ご契約の事業者等の周知案内等をご確認ください。
(訓練用の緊急地震速報を配信する予定の事業者名は、気象庁のホームページにも掲載予定です。)
 - 2) 配信される場合は、訓練用の緊急地震速報を受信した時の端末の動作等についてもご確認ください。
 - 3) 緊急地震速報訓練用動画や訓練の詳細については、気象庁のホームページをご覧ください。
- ① 株式会社NTTF コモ「地震防災訓練アプリ」は各社のスマートフォンで利用可能です。(一部ご利用できない機種もあります。)
- ② 詳細については株式会社NTTF コモのホームページをご覧ください。



気象庁の
ホームページも
見てね！

詳しくは「緊急地震速報 訓練」で検索、または二次元バーコードから

緊急地震速報 訓練



【お問い合わせ先】
気象庁 地震火山部 地震津波監視課 地震津波防災推進室
〒105-8431 東京都港区虎ノ門3丁目6番9号 電話：(03)6758-3900 (内線5158)